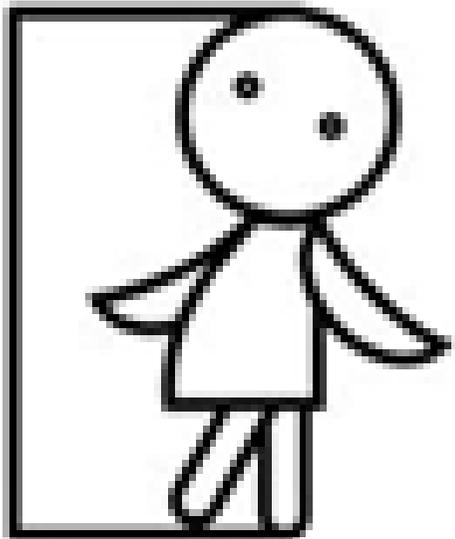


ふらっとRITTOの
居場所づくり

お話しさせていただく事



トピック 1 重層的支援推進事業について

トピック 2 集い場「虹」

トピック 3 こもれび

トピック 4 ふらっと ・ えいふらっと

トピック 5 居場所が持つ意味



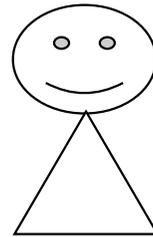
栗東市重層的支援 推進事業における取り組み

制度の狭間を生み出さない包括的な支援体制の構築

アウトリーチ(伴走型支援)

- 家庭、その他の場所への訪問
- 電話、メール、LINE、SNSの活用
- 同行支援、外出支援

情報収集 事前調整 機関連携



ふらっとRITTO

居場所づくり(参加支援)

- 居場所における出番、役割づくり
- ニーズに合わせたイベント等企画・運営
- 「居場所」等のネットワーク化と橋渡し
- 「働く体験」を可能にするための場の開拓

関係性構築 家庭訪問 同行支援

相談援助

- よろず相談の実施
- 家庭訪問の実施（食糧支援、学習支援）
- 電話、メール、LINE、SNS等の活用
- 当事者のみならず、その家族や支援者も含めて

つながり、つなぐ



居場所活動の紹介

集い場「虹」の活動概要

栗東市重層的支援推進事業・参加支援（令和6年度）

集い場「虹」

毎週金曜日
年末年始・祝日は除く
11:00～15:00
コミセン大宝東

栗東市内
在住の
子ども・
若者

自分のペースで緩やかに他者（ひと）
と繋がって見ませんか？！

一般社団法人Atlas栗東事業部
ふらっとRITTO
✉ holynight-seiya@uqmobile.jp
☎ 070-5344-6346



①開催日時

毎週金曜日の11時から15時
（第1金曜日のみ12時開始）

②実施場所

コミュニティセンター大宝東の和室、調理室を借りて行う。
但し、活動場所が利用できない場合は、市内の他のコ
ミセンに場所を変えて活動することがある。

③対象者

学齢期から概ね30代の子ども、若者およびその家族や
支援者を原則とするが、当活動の趣旨に反しない限り、
誰でも利用できるものとする。

「こもれび」の活動概要



一般社団法人Atlas栗東事業部
ふらっと Ritto



フリースペース

こもれび

火曜日 15:00 ~ 17:00

- ・ 30代からの大人の居場所
- ・ 緩やかに自分のペースですごせる居場所

問い合わせ先

070-5344-6346

栗東市重層的支援推進事業・参加支援（令和7年度）

①開催日時

毎週火曜日の15時から17時

②実施場所

コミュニティセンター大宝東の和室。但し、活動場所が利用できない場合は、市内の他のコミセンに場所を変えて活動することがある。

③対象者

概ね30代の若者およびその家族や支援者を原則とする。

ふらっと、えいふらっとの活動（2018年～）

主に学齡期の子どもを対象にしたサロン形式の居場所 隔週水曜日17:00から19:00開室

活動の状況

虹は小学生（昨年度）から30代の若者まで幅広い年齢層の小集団の中で、相互の出番や役割が生み出されています。

こもれびは、若い年代の賑やかな雰囲気は少ししんどいという声があり、30代が静かに自分のペースで過ごせる居場所として昨年度10月より開室しました。

事業名	延べ参加人数	若者	支援者等
虹 (2024年度)	593人	317人 (実人数26人)	276人
こもれび (2024年度)	93人	36人 (実人数8人)	57人
虹 (4月-6月)	182人	66人 (実人数15人)	116人
こもれび (4月-6月)	49人	15人 (実人数2人)	34人



居場所の持つ意味

居場所が教えてくれること

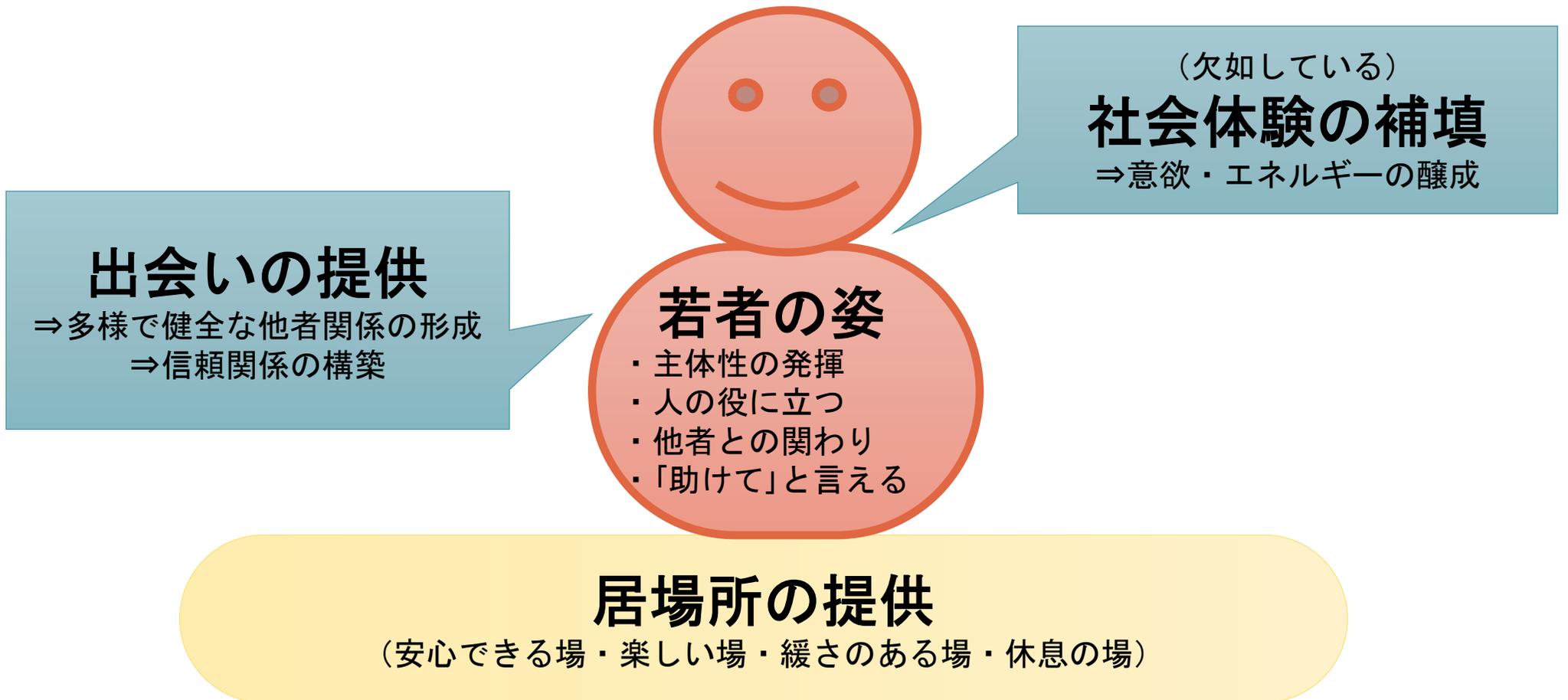
「場」によって「関係性」は変化する

- 見せる「表情」の変化
- 周りの評価の変化
- 人との関わりの変化
- 語られる「言葉」の変化

変化を起こす「場」がある

- 「受け入れてもらえる場」= 安心・安全の場
- 「楽しい場」= 居よう・居たいと思える場
- 「緩さのある場」= 自分のペースで過ごせる場

「居場所」が担う役割





ありがとうございました

ふらっとRitto

Since 2018

flat.ritto@gmail.com

070-5344-6346